# ホクコーナブ®乳剤

■種 類 名：セトキシジム乳剤
■有効成分：セトキシジム ---------- 20.0%
■PRTR法指定物質：ﾎﾟﾘｵｷｼｴﾁﾚﾝﾉﾆﾙﾌｪﾆﾙｴｰﾃﾙ［第１種］---------- 1.3%
ナフタレン［第１種］ ---------- 6.2%

■登録番号：第16227号
■毒　　性：普通物(毒劇物に該当しないものを指していう通称)
■登録初年：1985.11.30
■性　　状：淡褐色澄明可乳化油状液体
■有効年限：４年
■包　　装：500ml×20本
■危 険 物：第二石油類危険等級Ⅲ、火気厳禁

【特長】

- イネ科雑草に優れた効果を発揮する園芸用除草剤。
- ６～８葉期のイネ科雑草に有効（あずき、だいず、かんしょ、いんげんまめ、やまのいも、てんさい、ばれいしょ等）。

【適用内容】（2016 年 10 月 5 日現在）

| 作物名 | 適用場所 | 適用雑草名 | 使用時期 | 使用量 薬量(ml/10a) | 使用量 希釈水量(ﾘｯﾄﾙ/10a) | 本剤の使用回数 | 使用方法 | 適用地帯 | ｾﾄｷｼｼﾞﾑを含む農薬の総使用回数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| あずき | ― | 一年生ｲﾈ科雑草(ｽｽﾞﾒﾉｶﾀﾋﾞﾗを除く) | 雑草生育期 ｲﾈ科雑草 3～5 葉期 但し収穫 14 日前まで | 150~200 | 100~150 | 2 回以内 | 雑草茎葉散布 | 全域 | 2 回以内 |
| | | | 雑草生育期 ｲﾈ科雑草 6～8 葉期 但し収穫 14 日前まで | 200 | 100 | | | 北海道 | |
| いんげんまめ | | | 雑草生育期 ｲﾈ科雑草 3～5 葉期 但し収穫 14 日前まで | 150~200 | 100~150 | | | 全域 | |
| | | | 雑草生育期 ｲﾈ科雑草 6～8 葉期 但し収穫 14 日前まで | 200 | | | | | |
| えんどうまめ | | | 雑草生育期 ｲﾈ科雑草 3～5 葉期 但し収穫 30 日前まで | 150~200 | | 1 回 | | 北海道 | 1 回 |
| だいず | | | | | | | | 全域 | |
| | | | 雑草生育期 ｲﾈ科雑草 6～8 葉期 但し収穫 30 日前まで | 200 | 100 | | | | |
| べにばないんげん | | | 雑草生育期 ｲﾈ科雑草 3～5 葉期 但し収穫 60 日前まで | 150~200 | 100~150 | | | | |
| らっかせい | | | 雑草生育期 ｲﾈ科雑草 3～5 葉期 但し収穫 90 日前まで | | | | | | |
| 豆類(未成熟) | | | 雑草生育期 ｲﾈ科雑草 3～5 葉期 但し収穫 14 日前まで | | | | | | |
| かんしょ | | | 雑草生育期 ｲﾈ科雑草 3～5 葉期 但し収穫 30 日前まで | | | | | | |
| | | | 雑草生育期 ｲﾈ科雑草 6～8 葉期 但し収穫 30 日前まで | 200 | 100 | | | | |
| さといも | | | 雑草生育期 ｲﾈ科雑草 3～5 葉期 但し収穫 30 日前まで | 150~200 | 100~150 | | | | |
| ばれいしょ | | | 雑草生育期 ｲﾈ科雑草 3～5 葉期 但し収穫前日まで | | | 2 回以内 | | | 2 回以内 |
| | | | 雑草生育期 ｲﾈ科雑草 6～8 葉期 但し収穫前日まで | 200 | 100 | | | 北海道 | |

| 作物名 | 適用場所 | 適用雑草名 | 使用時期 | 使用量 | | 本剤の使用回数 | 使用方法 | 適用地帯 | ｾﾄｷｼｼﾞﾑを含む農薬の総使用回数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 薬量(ml/10a) | 希釈水量(ﾘｯﾄﾙ/10a) | | | | |
| こんにゃく | ― | 一年生ｲﾈ科雑草(ｽｽﾞﾒﾉｶﾀﾋﾞﾗを除く) | 雑草生育期<br>ｲﾈ科雑草 3～5 葉期<br>但し収穫 60 日前まで | 150~200 | 100~150 | 1 回 | 雑草茎葉散布 | 全域 | 1 回 |
| やまのいも | | | 雑草生育期<br>ｲﾈ科雑草 6～8 葉期<br>但し収穫 60 日前まで | 200 | | | | | |
| にんじん | | | 雑草生育期<br>ｲﾈ科雑草 6～8 葉期<br>但し収穫 14 日前まで | | | | | | |
| やまのいも<br>(むかご)<br>キャベツ<br>はくさい<br>だいこん<br>すいか<br>かぼちゃ<br>トマト | | | 雑草生育期<br>ｲﾈ科雑草 3～5 葉期<br>但し収穫 14 日前まで | 150~200 | | | | | |
| かぶ<br>にんにく<br>ブロッコリー<br>カリフラワー<br>非結球あぶらな科葉菜類<br>にんにく | | | 雑草生育期<br>ｲﾈ科雑草 3～5 葉期<br>但し収穫 7 日前まで | | | | | | |
| いちご | | | 雑草生育期<br>ｲﾈ科雑草 3～5 葉期<br>但し収穫開始 14 日前まで | | | | | | |
| ごぼう | | | 雑草生育期<br>ｲﾈ科雑草 3～5 葉期<br>但し収穫 30 日前まで | | | | | | |
| ねぎ | | | | | 100 | | | | |
| たまねぎ | | | 雑草生育期<br>ｲﾈ科雑草 3～5 葉期<br>但し収穫 14 日前まで | | 100~150 | 2 回以内 | | | 2 回以内 |
| | | | 雑草生育期<br>ｲﾈ科雑草 6～8 葉期<br>但し収穫 14 日前まで | 200 | | | | | |
| もりあざみ | | | 雑草生育期<br>ｲﾈ科雑草 3～5 葉期<br>但し収穫 7 日前まで | 150~200 | | 1 回 | | | 1 回 |
| しょうが | | | | 150 | | | | | |
| ほうれんそう<br>レタス | | | | 150~200 | | | | | |
| アスパラガス<br>にら | | | 雑草生育期<br>ｲﾈ科雑草 3～5 葉期<br>但し収穫前日まで | | | | | | |
| チコリ | | | 根株養成期の雑草生育期ｲﾈ科雑草 3～5 葉期<br>但し根株掘上 30 日前まで | | | 2 回以内 | | | 2 回以内 |
| チコリ(根株) | | | 雑草生育期<br>ｲﾈ科雑草 3～5 葉期<br>但し収穫 30 日前まで | | | | | | |
| てんさい | | | 育苗期の雑草生育期<br>ｲﾈ科雑草 1～3 葉期<br>但し収穫 60 日前まで | 150~300<br>(0.3~0.6 ml/ﾍﾟｰﾊﾟｰﾎﾟｯﾄ 6 冊) | 150<br>(300ml/ﾍﾟｰﾊﾟｰﾎﾟｯﾄ 6 冊) | | | | |
| | | | 雑草生育期<br>ｲﾈ科雑草 6～8 葉期<br>但し収穫 60 日前まで | 200 | 100 | | | | |
| | | | 雑草生育期<br>ｲﾈ科雑草 3～5 葉期<br>但し収穫 60 日前まで | 150~200 | 100~150 | | | | |
| | | ﾚｯﾄﾞﾄｯﾌﾟｼﾊﾞﾑｷﾞ | | 300~400 | | | | | |

<table>
<tr><th rowspan="2">作物名</th><th rowspan="2">適用場所</th><th rowspan="2">適用雑草名</th><th rowspan="2">使用時期</th><th colspan="2">使用量</th><th rowspan="2">本剤の使用回数</th><th rowspan="2">使用方法</th><th rowspan="2">適用地帯</th><th rowspan="2">ｾﾄｷｼｼﾞﾑを含む農薬の総使用回数</th></tr>
<tr><th>薬量(ml/10a)</th><th>希釈水量(ﾘｯﾄﾙ/10a)</th></tr>
<tr><td rowspan="2">そば</td><td rowspan="19">－</td><td rowspan="6">一年生ｲﾈ科雑草(ｽｽﾞﾒﾉｶﾀﾋﾞﾗを除く)</td><td>雑草生育期<br>ｲﾈ科雑草 6～8 葉期<br>但し収穫 45 日前まで</td><td>200</td><td rowspan="9">100~150</td><td rowspan="2">1 回</td><td rowspan="9">雑草茎葉散布</td><td rowspan="19">全域</td><td rowspan="2">1 回</td></tr>
<tr><td>雑草生育期<br>ｲﾈ科雑草 3～5 葉期<br>但し収穫 45 日前まで</td><td rowspan="8">150~200</td></tr>
<tr><td>食用ゆり</td><td>雑草生育期<br>ｲﾈ科雑草 3～5 葉期<br>但し収穫 30 日前まで</td><td>2 回以内</td><td>2 回以内</td></tr>
<tr><td>なたね</td><td>雑草生育期<br>ｲﾈ科雑草 3～5 葉期<br>但し収穫 60 日前まで</td><td>1 回</td><td>1 回</td></tr>
<tr><td>とりかぶと(薬用)</td><td>雑草生育期<br>ｲﾈ科雑草 3～5 葉期<br>但し収穫 14 日前まで</td><td rowspan="2">2 回以内</td><td rowspan="3">2 回以内</td></tr>
<tr><td>せり</td><td rowspan="2">水田一年生ｲﾈ科雑草(ｽｽﾞﾒﾉｶﾀﾋﾞﾗを除く)</td><td>雑草生育期<br>ｲﾈ科雑草 3～5 葉期<br>但し収穫 60 日前まで</td></tr>
<tr><td>いぐさ</td><td>雑草生育期<br>ｲﾈ科雑草 3～5 葉期</td><td rowspan="2">3 回以内</td><td rowspan="2">3 回以内</td></tr>
<tr><td>桑</td><td rowspan="9">一年生ｲﾈ科雑草(ｽｽﾞﾒﾉｶﾀﾋﾞﾗを除く)</td><td>雑草生育期<br>草丈 20～30cm</td><td>200~250</td><td>150~200</td></tr>
<tr><td>たばこ</td><td>雑草生育期<br>但し植付 10 日前まで、または植付後 10 日から大土寄期まで</td><td rowspan="6">150~200</td><td rowspan="3">100~150</td><td>1 回</td><td>雑草茎葉畦面散布</td><td>1 回</td></tr>
<tr><td>りんどう</td><td>雑草生育期<br>ｲﾈ科雑草 3～6 葉期</td><td>3 回以内</td><td rowspan="4">雑草茎葉散布</td><td>3 回以内</td></tr>
<tr><td>わた</td><td rowspan="5">雑草生育期<br>ｲﾈ科雑草 3～5 葉期</td><td>1 回</td><td>1 回</td></tr>
<tr><td>きく</td><td rowspan="4">3 回以内</td><td rowspan="4">3 回以内</td></tr>
<tr><td>樹木類</td><td>100</td></tr>
<tr><td>すぎ(床替床)<br>ひのき(床替床)</td><td>100~150</td></tr>
<tr><td rowspan="2">樹木等</td><td rowspan="2">公園庭園堤とう駐車場道路運動場宅地等</td><td>150~400</td><td>100~200</td><td>植栽地を除く樹木等の周辺地に雑草茎葉散布</td></tr>
<tr><td>ｽｽｷ、ﾁｶﾞﾔ</td><td>雑草生育期<br>(草丈 40cm)</td><td>500~1000</td><td>150~200</td><td>植栽地を除く樹木等の周辺地に局所散布</td></tr>
</table>

【効果・薬害等の注意】

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきること。
- 広葉雑草及びカヤツリグサ科雑草には効果が期待できないので、イネ科雑草優占圃場で使用すること。なお、広葉雑草などが混在する場合は、これらの雑草に有効な除草剤との体系で使用すること。
- 遅効性であり、イネ科雑草を完全に枯殺するまでに7～10 日を要するので、誤ってまき直しなどしないよう注意すること。
- 散布器具、容器の洗浄水及び残りの薬液は河川等に流さず、容器は環境に影響を与えないよう適切に処理すること。
- 公園、堤とう等で使用する場合、特に以下のことに注意すること。

◆ 激しい降雨の予想される場合は使用をさけること。

◆ 散布薬液の飛散、あるいは本剤の流出によって有用植物に薬害が生じることのないよう十分注意して散布すること。

◆ 水源池、養魚池等に本剤が飛散･流入しないよう十分注意すること。

- 本剤は自動車に散布液がかかると変色する恐れがあるので、散布液がかからないよう注意すること。

● 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意すること。とくに適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用すること。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

【安全使用上の注意】

- ❖ 通常の使用方法では危険性は低いが、誤飲などのないよう注意すること。
- ❖ 原液は皮膚に刺激性があるので、皮膚に付着しないよう注意すること。　万一付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすこと。
- ❖ 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用して散布液を吸い込んだり浴びたりしないよう注意すること。作業後は手足、顔など皮膚の露出部を石けんでよく洗い、うがいをすること。
- ❖ 公園、堤とう等で使用する場合は、散布中及び散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払うこと。
- ❖ 使用残りの薬剤は安全な場所に保管すること。
- ❖ 魚毒性等：通常の使用方法では影響は少ないが、一時に広範囲に使用する場合には十分注意すること。
- ❖ 危険物第４類第２石油類に属するので火気には十分注意すること。
- ❖ 保管：火気をさけ、直射日光のあたらない低温な場所に密栓して保管すること。